



はだの自慢のドーナツです

落花生・桜・イチゴの地元産3種 販売へ

秦野市特産の八重桜や落花生を原料にした「はだのドーナツ」が商品化された。市や商工団体、農協などからなる「はだのブランド推進協議会」が、新たな名産品開発に取り組むなかで生まれた自信作だ。

落花生、桜、イチゴの3種類。八重桜の塩漬けなどのトッピングはもちろん、生地を使う小麦も秦野産にこだわった。「秦野の魅力を三つの味で楽しめる。ご当地スイーツとして広めたい」と推進協議会事務局。

原材料にこだわった分、価格は3個500円と高めだが、値下げも検討している。

26、27両日に開かれる秦野市商工まつりで試験販売する。6月からは、市内九つの菓子店に並ぶ予定だ。商工まつりは市文化会館で両日とも午前10時から午後4時まで。問い合わせは秦野商工会議所（0463・81・1355）。